



みなみおか

第2号
2018. 4. 17
発行



学校目標

「ともに学び たくましく生きる 南丘の子」

～人権尊重の精神に徹し、民主的で創造性に満ち、

想像力豊かな、実践力のある子どもを育てる～

本校の校訓は「強く・正しく・美しく」です。この校訓（学校のめざす方向を示す象徴的な言葉、開校からずっと使われていることが多い）を、今を生きる子ども達の実態に合うよう、また、みんなで共有できるような言葉で示しているのが学校目標です。

「**ともに学び**」は授業の事だけを言っているではありません。朝、登校するときから下校まで、全ての時間が学びの場となり、互いに知恵を出し合ったり、助け合ったり、支え合ったり・・・みんなが日々充実した時間を過ごせるようにすることが学び合いです。

「**たくましく生きる**」とは、自分自身をしっかり鍛えて自分の道を切り拓いていくそんな力をつけてほしいと考えています。特に、これからは変化の激しい時代、先の見えにくい時代だと言われています。どんな時代が来ようとも、自分を信じて、仲間と共に力を合わせて豊かな人生を送ってほしいと思います。

学校目標に合わせ、子ども達、『南丘の子』につけたい力を示しているのが「めざす子ども像」です。児童一人ひとりに「生きる力」「生き抜く力」を育むためには、「知育」「徳育」「体育」のバランスのとれた教育活動を展開することが大切です。創意工夫ある教育活動を展開するために、子ども像も3つの力を具体的に示しました。



めざす子ども像

◇**自分が好き！ 仲間とともに！ 夢がいっぱい！**◇

知：主体的に学習に取り組みよく考える子

徳：助け合い、認め合い、仲良くする子

体：健康な心と体を鍛える子

子どもは各家庭だけでなく、地域にとっても宝です。大切なお子様をお預かりして、しっかりと力をつけるのが学校の役割だと思います。そのためには、学校が向かう方向性を保護者様や地域の皆様と共有して進めることが大切だと思います。

この1年間、目標に向かって教職員一同精一杯頑張りますので、よろしくご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

南丘小 校長 後藤るみな

着任のあいさつ

4月1日付で、佃照枝前校長の後を受け、南丘小学校の校長を務めさせていただくことになりました後藤るみなです。本年度は開校50周年を迎えます。そんな節目の年に、着任させていただいたこと嬉しく思っています。元気のよい子ども達と出会い、この一年がとても楽しみです。南丘小の子どもたちのために、そして地域に愛される学校となるために精一杯努力していく所存です。どうぞ、よろしくお願いいたします。
後藤 るみな



対面式



4月16日（月）に体育館で対面

式を行いました。この日は、1年生が全校児童と初めて出会う場です。そして、全校児童が初めて集まる日でもありました。最初に、児童会代表の6年生が各学年の紹介とあいさつをし、そのあと、1年生が元気よく「よろしくお願いします」と言いました。最後は、「ビリーブ」のすてきな歌で歓迎しましたが、1年生も一緒に歌っていました。学年にこだわらず、良く楽しく1年間過ごせるといいですね。



今月の目標

元気よくあいさつをしよう！

目標は、達成に向けて努力するために掲げます。南丘小には、毎月生活目標がありますが、ぜひみんな一人ひとりが目標に向かって頑張ってもらいたいと思います。そのためには、まず、目標を意識することが大切です。南丘小のほとんどの人は、元気よく毎朝あいさつができますが、できない人も中にはいます。大きな声を出せなくても、最初は目だけの・・・笑顔だけの・・・あいさつでもいいから、顔をあげて、さわやかな朝を迎えるために、あいさつを試してみませんか！

教職員の勤務実態へのご理解と取組みへのご協力について

南丘小の教職員が、毎日、子ども達と共に元気いっぱいの学校生活を送れるように、昨年と同様、豊中市教育委員会事務局の配布プリントの内容に従い、「定時退勤日」は毎週水曜日（午後5時）に、「留守番電話対応」は、平日午後6時30分から翌朝7時45分に設定しています。ご理解、ご協力をよろしくお願い致します。